

南三陸町の夏を彩る「志津川湾夏まつり」と「歌津恋来い浜まつり」が、盛大に開催されました。

南三陸町に熱い夏！

花火大会のオープニングを演出する
“海童いしゃり”の演舞

第44回 志津川湾夏まつり 7月28日(土)

梅雨明けが遅れ雨の心配もありましたが、行政区の山車パレードが始まると太陽が顔を出し、創作ダンス「トコヤッサイコンテスト」やYOSHAKOIフェスティバルなど、熱く燃える祭りの一日となりました。
また、今年の花火大会では、町内有志が企画した「メッセージ花火」が打ち上げられ、協賛募金した皆さんの思いが込められた花火が、祭りのフィナーレを飾りました。

南三陸YOSHAKOIフェスティバルでは、近隣の市町村のチームと町内のチームが一緒に踊り、華麗で壮大なステージを見せました

第16回 歌津恋来い浜まつり 8月5日(日)

真夏の暑さの中、歌津恋来い浜まつりが開催されました。特設ステージでは、マドロス踊り大会、子ども会対抗長なわとび大会などで、盛り上がりました。
夜になると心地よい浜風が吹き、絶好の条件で花火大会が行われ、大輪の華が夜空を色鮮やかに染め上げました。

歌津魚竜太鼓が力強く演奏され、宵の会場に響き渡りました

うたちゃんソーランの舞

オープニングは歌津中学校吹奏楽部の演奏

暑さに負けない子どもたちの熱演

花火と太鼓の共演（大森創作太鼓）

新潟県中越沖地震被災地への募金コーナーが設けられました

マドロス踊り大会は人気のコンテスト

ウミネコが集まる湾内クルージング

新曲「東京」を熱唱するまきのめぐみさん

8チーム約500人が参加したトコヤッサイコンテストの優勝は、ユニークな衣装と舞いを披露した「ハイムメアーズ&はまゆり」チーム

炎天下にも関わらず、会場は常に満席

元気な掛け声で、市街地を歩く子どもみこし